

一
般質問

要旨



野外芸術文化ゾーン計画及び

中央病院の運営に質問集中！

第二回定例会での市政に対する一般質問は、六月十五日から十七日までの三日間で行つた。議員は終戻二十二人。主なものは右表の如く。

野外芸術文化ゾーン計画、中央病院運営、介護予防モデル事業、十和田湖の観光への取り組みなど活発な議論が展開された。要旨は次のとおり

一般質問者紹介

總務文教

な財政運営のための中長期財政計画を策定していきたい。

いだ市の財産である官庁街通りを整備し、将来へ引き継いでいくとともに、この通りの活性化を通じて魅力ある地域づくりをなし遂げようとするものであり、この計画は進めていきたい。

アンケートの結果については、一つの考え方としては、冷静に受けとめたい。

は見直すべきと考えるがその考え方を伺いたい。

そして個々の事業の実施を図つていくことになる。

ると思うが、当市は、交付金の趣旨である地域振興の事業に充当することを基本に据えていきたい。

パブリックコメント手続制度について

質問 パプリツクコメント 手続制度導入に対する考え方 について伺いたい。

質問 電源三法交付金を財源とする事業は、一般的財源に比べてより以上に市民の意向を正確に反映した事業に使うべきと思うが、隣接、隣々接の各市町村はこの交付金の使途について、どのような状況にあるか伺いたい。

質問 パブリックコメント手続制度導入に対する考え方について伺いたい。

答弁 この制度は、市民的基本的な政策を定めるとき、市民にその政策の目的や内容などを広く公表して意見

市債の状況について
質問 当市における市債推移はどのようになつてゐるのか。
また、市債を減少させ

方策を伺いたい

は、平成十年度は二百二十九億七千九百万円で、以降毎年約十億円ずつ増加し、平成十五年度は二百八十五億二千万円となつてゐる。

杉畠石堰今鳥相岩赤張工戸紺桜
野山山橋端泉越馬城石摩藤来野田
道親義展勝正真康花博正忠博
一夫弘雄雄博美子郎男子廣伝明幸

（発言順）

注) 発言順と掲載した順序とは一致しません。

現在は、財政調整基金などを取り崩して対応していくが、今後は、行財政改革を積極的に推進し財源配分の重点化・効率化を図り、将来の財政見通しを分析、把握し、これをもとに健全化

質問 会派による市民への簡易アンケートの結果、約九五%の市民が反対している野外芸術文化ゾーン計画

野外芸術文化ゾーン計画について

一つの事業を実施したために他の計画事業を先送りしたという認識はない。

会の意見を聞きながら、今まで官庁街通りや高森山の整備、それから道の駅とわだの建設など目に見える形で事業に充ててきている。交付金については、いろな使い道、考え方がある

A detailed botanical illustration of a bell-shaped flower, likely a foxglove, shown from a side-on perspective. The flower has a long, slender stem with several large, bell-shaped flowers at the top, each with distinct veins and a darker center.